



SSKP つくしんぼの
会報誌 **つくつく通信** No.68

「つくしんぼ」はハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

編集~「フリースペースつくしんぼ」 東京都町田市小川1511 TEL/FAX 042(796)8468

新年度が始まりました

つくしんぼ、9回目の春です。小学一年生の黄色い帽子がまぶしい季節です。

つくしんぼにも新たに3人の新一年生が参加することになりました。これで中学三年~小学一年の計13人。職員数を増やせないため、そろそろ人数的にも限界という感じです。

学校のメンバーの変化、担任の先生の異動、進級して授業の時間数が増えたりと、4月の新しい環境の中で子どもたちはがんばっているのでしょうか。

永野先生勉強会より

(2月8日つくしんぼにて)

障がい児教育、放課後活動にお詳しい元長野大学教授の永野幸雄先生をつくしんぼにお招きして、保護者の方々との勉強会を開きました。先生とは3年前から親しくさせていただき、これまでお話をうかがってあります。今回の勉強会の内容を少しご紹介します。

『自律』ということ

大人は子どもの困った行動を『問題行動』といいますが、それは大人の側の言い分です。その『行動』は子どもからの何らかのサインなのです。

子どもは敏感で、知性、理性より感覚が



屋外でのお話会の風景

つくしんぼの新一年組もみんなに混じって元気に遊んでいます。本年度ものんびり楽しい1年間となりますように！

鋭いです。強い圧迫から身を守るために、ルールからはずれてしまうこともあるのです。

「困ったな」という親の不安は子どもに伝わりますから、その『行動』をマイナスに見ないことです。自分の気持ちをスグに出せるのは良いことです。

「ダメ」「しなさい」という命令、禁止ではなく、「やりたいようにやってごらん」「どうする?」と子ども自身が考える声かけをしたいものです。自分で決められる、というのが『自律』ですから。「いやだ」と言つたら、みんなと一緒にいられない、と実感させる。自分の選択が間違ってたのではないか、と考えさせる。そういうことが大切です。

『自律』とは自分で律する、人のいいな

りにならない、イヤと言つていい、ということです。イヤ、というのは自己主張の芽です。「自分で決める」ということを「セルフコントロール」と言いますが、やりたいことを力いっぱいやれる力があることをコントロールがあると言うのです。自分のやりたいことがちゃんとやれて、そのあとに皆とやれるようになるのです。やりたいけれど我慢する、という力がつくのです。

選ばせてよい時に、1日1回でよいから、子どもに選択する機会を与えてください。「うるさい」「子どものくせに」「だまれ」と言わないで、「言いたいことがあるけど、うまく言えないんだろうなあ」と思ってあげてください。

地域の有名人に！

遠い親戚より近くの他人と言います。子どもの行動範囲の人たちとは知り合いになって、何かあつたら頼めるご近所の人をつくっておくことです。学校、家庭、そしてもう一つ子どもの世界である、たとえばつくしんぼのような場所。子どもにはこの三つの環境が必要です。子どもは子どもの友だち同士、自由に自然にふるまい、その中でルールをわかっていくことでしょう。ハンディのある子は性の被害を受けやすいです。また性の加害者ともまちがわれやすいです。地域の有名人に！ これは大切なことです。

質問にこたえて

Q: 仕事の関係で休みの日しか子どもと関わることができません。しつけたいと思ってつい叱ってしまいますが……。(父親より)

A: お父さんはまず子どもを可愛がってあげることです。叱ってばかりだと、子どもにとって「お父さんはいつも怒っている人」になってしまいます。男の子だったら一緒にお風呂に入って体の洗い方とか教え

てあげることです。親のストレスは子どもに伝わりますから、お父さんもホッとできる家庭を作ることです。叱るときは叱る、楽しむ時は楽しむ。一つほめて一つ叱ることです。

Q: こだわりが強くてなかなか切り替えられません。

A: 親がこだわりにこだわらないことです。心配するとよけいにひどくなります。騒げば許してもらえると思っているかもしれません。体罰ではなくダメと言って抱きしめる気迫が必要です。切り替えには特効薬はないので色々試してみることです。子どもも色々なパターンを経験していないのですから、それを体験して学ぶことが大切です。

Q: 兄弟との関わりですが、本人は愛情表現で近寄っていくのですが加減がわからないので度を越して危険な時があります。親はどう対処したらよいでしょうか？

A: 兄弟が小さい時には親が介入しなくてはなりませんが、できるだけ兄弟本人が「イヤ」と言った方がいいですね。相手になる者ガルールを教えるのが基本です。

今回の勉強会はお父さん方もお説教し、子どもに対するアドバイスを直接先生からいただきました。これから子育ての指針になったのではないかでしょうか。また障がいのある子どもだけでなく、兄弟姉妹への配慮の大切さのお話もうかがえて有意義な時間を過ごすことができました。永野先生、ありがとうございました。



勉強会での風景

『カレーライスパーティー』のご報告

3月25日(木)、学校の終了式の日の午後、にこにこクラブ主催のカレーパーティーをつくしんぼの庭で開きました。

お昼前から庭にカマドを作り、地域のお母様たちの協力のもと、大鍋でコトコト煮ました。子どもたちは自宅から用意してきた御飯の上にカレーをかけてもらい、庭に敷かれたシートの上で皆で一緒に食べました。大勢で食べるカレーライスのおいしいこと! おかわりする子が続出です。野外で食べる、というのは気持ちが良いですね。

にこにこクラブは、今年度も社会福祉協議会から地域交流事業の予算をいただきました。また楽しい企画を考えたいと思っています。ぜひ参加してくださいね!



2年間ですがお世話になりました

つくしんぼで過ごした日々を思うと、今も顔がニヤツとしてしまいます。

毎日毎日、子どもと一緒に大笑いして三輪車で競争したり、カエルごっこをしてとびはねたり、正義のヒーローになって怪人をやっつけたり、ラーメン屋の店員になって店長(子ども)に説教されたりと、ふと我に返ると「一体、何をやっていたんだろう」と思うことだらけです。おかしくてたまりません。

つくしんぼには電車好きの子どもが多く、その影響で江ノ電が走る駅の名前や、

放課後連・東京

第9回学習集会のご案内

日時~6月20日(日) 13時~16時30分
会場~北区赤羽会館 大ホール

テーマ~『障害のある子どもの放課後活動の明日を拓く』

助言者~品川文雄さん

(全障研委員長・障害児学級教師)

参加費~1000円

(保育もあります。(300円)

事前申し込みが必要です。

参加希望連絡先

ゆうやけ子どもクラブ

TEL 042-344-2448

○○線の発車メロディー、果てはロシアとドイツの登山鉄道の違いまで覚えてしました。私もすっかり電車マニアです。

この2年間、本当はもっと色々なことがあったはずなのですが、どういう訳だか思い出すのは大笑いしたことと、子どもが可愛くてしかたがなかったことばかりです。彼らと一緒にいると、どんなに慌ただしい時でもなぜか気持ちが穏やかでいられました。なんでみんなこんなに癒し系? 不思議不思議……。

とにかく、思うがままにひたすら可愛がってしました。そして結構、甘やかしたような気もします。彼等をすごく大事に思って過ごす日々は、なんだか気持ちがひろがっていくようで、とても心地の良いものでした。これからは子どもではなく、高齢者の施設で働くことになりますが、子どもを通して感じた大事に思う気持ちは次の仕事でも必ず生きると思っています。2年間ありがとうございました。

つくしんぼにはまた遊びに行きます。そしてまたむやみに子どもを可愛がります。



パート職員さんを 募集しています



つくしんぼでは現在、パート職員さんとしてハンディをもつ子どもたちと遊んで下さる方(女性)を捜しています。経験等は問いません。

(ただ、交通費が払えないで近くの方が希望です)

曜日は、月曜 火曜 木曜 金曜の週4日。

時間は、午後2時から5時頃までの約3時間。

いらっしゃいましたら、つくしんぼ代表の山下(TEL 796-8468)までご連絡頂けたら幸いです。



夏休みアルバイトも 募集しています

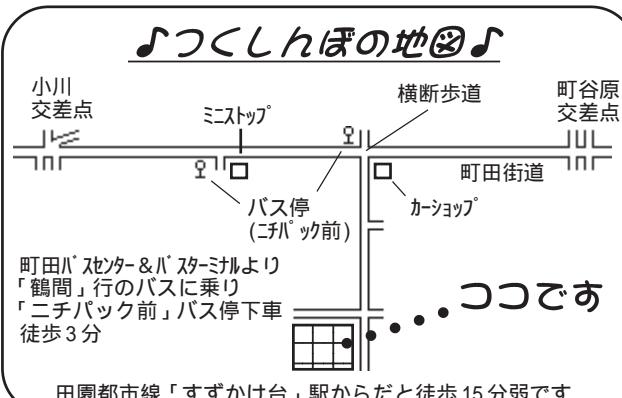


夏休みは活動に参加する子どもの数が多く、つくしんぼの活動の中で一番大変な季節です。毎年、なんとかボランティアを捜してしのいできていました。

しかし今年は、また新たに3人の新一年生が加わり、さすがに普段の職員体制では活動していくうではありません。そこで今年度は、アルバイトの方を探そうということになりました。

期間は7/20～8/31の毎週月曜 火曜 木曜 金曜日。(お盆期間の8/7～8/17を除く) 時間は、午後2時から5時頃までの約3時間。

こちらの方も、もしいらっしゃいましたらご連絡ください。詳細につきましては、つくしんぼ代表の山下(TEL 796-8468)までお願いいたします。



▲ささえる会ご入会・ご更新ありがとうございました

渡辺様、氏原様、木賀様、高崎様、西本様、根岸様、阿部様、会田様、吉野様、鈴木様、浅谷様、志岐様、高橋様、平田様、青木様、豊田様、曾輪様、菊田様、原様、菊田様、今井様、高田様、木村様、小野様、大津様、杉本様、中井様、高尾様、林様、三箇山様、飯塚様、梅田様、田辺様、齊藤様、サイドバイサイド様、原田様、東様、中川様、泉山様、後藤様、(2月～3月)

つくしんぼをささえる会 ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子どもたちの放課後活動の場として活動しています。96年5月に開所し、現在は補助金を受けてはいますが、運営面で苦しいのが現状です。

よろしかったら「ささえる会」の会員になって頂けませんでしょうか。年会費2000円(一口)でお願いしております。

会員の皆様には、この会報誌「つくつく通信」を送付させて頂きます。よろしくお願いできましたら幸いです。

郵便振替口座番号
00120-7-168283
加入者口座名称
フリースペースつくしんぼ